

# 弥生時代のおかやまへ!! タイムトラベル



岡山県マスコット  
ももち

ももち・うらっちと一緒に  
たずねてみよう。



うらっち



# 弥生時代のおかやまへ! タイムトラベル

弥生時代は、中国大陸から米作りの技術と、<sup>のうこう</sup>農耕用の石器、<sup>せいどう</sup>鉄や青銅の金属器が伝わった、人々の暮らしが大きく変わった時代です。米作りのための水田を作って耕したり、その水田に水を入れるための水路を作るなど、大がかりな作業を人々は協力しながら行い、安定した食料の確保ができるようになったのです。

米作りは、まず岡山県南部に伝わり、やがて県の中部・北部に広がっていったと考えられます。また、当時の水田は地形の<sup>きふく</sup>起伏にあわせて作られたため、現代の水田に比べ、きわめて狭いことが特徴です。

岡山県は、南は瀬戸内海、北は中国山地に囲まれ、温暖な気候に恵まれています。また、おだやかな瀬戸内海は重要な航路として、各地から多くの人々と物が行き交う場であったのでしょう。その結果、岡山南部には、さまざまな物と技術がもたらされ、発展していったと考えられます。特に、南部中央の<sup>あしもりがわ</sup>足守川下流域は、当時の様子を語る上で重要な場所です。弥生時代の終わりには、お墓で行うおまつりが発達し、<sup>たてつきいせき</sup>榎築遺跡（倉敷市、9ページ）のような巨大なお墓を築く“王”が誕生しました。



弥生時代のむらの復元イメージ

県内には、弥生時代の人々の暮らしの跡がたくさんあります。これらのほとんどは、現在、地下に埋もれて、なかなか目にすることはできませんが、弥生時代の様子を知ることができる場所があります。

さあ、このガイドブックを片手に、弥生時代のおかやまへ行き、当時の風景をのぞきませんか。

## 弥生時代っていつ始まったの？

人が作った土器は時代によって形が変わるため、考古学では出土した土器を研究して、時代の後先の物差しとしてしています。今、教科書では弥生時代の始まりは紀元前300年頃とされていますが、紀元前400～500年とする考え方もあります。さらに、高精度の理化学的分析をもとに、もっと古く紀元前1,000年頃に弥生時代が始まったとする説が出されています。

弥生時代がいつ始まったのかは、まだ研究ですが、もうすぐ確かな年代がわかってくるでしょう。

### ■ 弥生土器の形の移り変わり



前期の土器



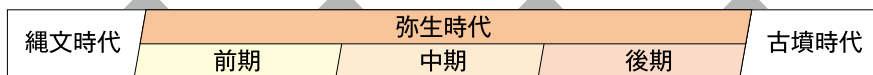
中期の土器



後期の土器

(岡山県古代吉備文化財センター写真提供)

約2,300年前？      約2,200年前      約2,000年前      約1,800年前



## 神明遺跡から銅鐸が出土しました!!

平成26年、総社市にある神明遺跡から銅鐸が発見されました。高さ31cmの比較的古い段階の銅鐸です。埋められた状態の銅鐸を調査した例はとも少なく、弥生時代の祭器である銅鐸が、どのように扱われたを知る手がかりが得られるものと期待されます。



# つしまいせき 津島遺跡

国指定史跡

岡山市北区いずみ町 岡山県総合グラウンド内

岡山県総合グラウンド一帯には、早くから人々が住み始めたようです。昭和43年の調査によって、岡山県総合グラウンド内で、日本で初めて、弥生時代前期の集落と水田の跡と一緒に確認されたことから、一部が国の史跡に指定されました。集落は弥生時代から古墳時代をとおして続き、平成12年の調査では、集落の隣に流れる弥生時代後期の川底から、1棟分の高床建物の部材をはじめ、多量の木の道具が発見されました。

現在、史跡指定範囲の北半は、「津島つしまやよい広場」として整備されており、水田や湿地とともにたてあなじゅうきよ 掘立柱建物ほったてばしらたてものが復元され、弥生時代の四季を感じることができます。



川底から見つかった高床建物の部材  
(岡山県古代吉備文化財センター写真提供)



高床建物の復元イメージ





津島やよい広場

## 出土品はココ

### 遺跡&スポーツミュージアム

【所在地】岡山市北区いずみ町2-1(陸上競技場1階)

【開館時間】9:00~16:30

【入館料】無料

【休館日】月曜日(祝日及び振替休日の場合は翌日)、年末年始、  
展示替え期間中、陸上競技場で有料イベントが開催される日(Jリーグ等)

【お問い合わせ】086-255-7300

【HPアドレス】<http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kodai/tsmsrkn.htm>



発掘調査で出土した  
ものを展示している  
「遺跡&スポーツ  
ミュージアム」が、  
陸上競技場内1階に  
あるって知ってた?



ミュージアムの様子

# ひゃっ けん がわ い せき ぐん 百間川遺跡群

岡山市中区原尾島ほか（百間川河川敷周辺）



発掘調査当時の百間川原尾島遺跡の様子（岡山県古代吉備文化財センター写真提供）

みきおやまほくらく ひゃっけんがわ  
操山北麓の百間川の改修に伴って延長約7kmが発掘調査され、縄文時代後期に始まる人々の営みが明らかになった遺跡の総称です。

弥生時代の集落は、前期に百間川原尾島遺跡と百間川沢田遺跡に所在し、百間川沢田遺跡は、大きな溝で囲まれていました。中期には百間川兼基・今谷遺跡に建物がたくさん建てられています。後期になると百間川原尾島遺跡と百間川沢田遺跡が拠点となり、集落の規模も大きくなったようです。

こうした集落と集落の間の低い場所では、前期から米作りが行われ、人々は次第に農地を広げながら、生活の支えとしていました。発掘調査によって、水田の畔や稲株の跡が見つかり、今と違って、10数㎡ほどの小さな水田の区画であったことがわかりました。





百間川緑地公園（円形の場所が竪穴住居跡の復元表示）

百間川緑地公園では、  
竪穴住居跡の復元表示を  
見ることができます。



稲株の跡

（色の変ったいびつなところが稲株）  
岡山県古代吉備文化財センター写真提供

## 出土品はココ

### 岡山県古代吉備文化財センター

- 【所在地】 岡山市北区西花尻1325-3
- 【開館時間】 9:00～17:00
- 【入館料】 無料
- 【休館日】 年末年始
- 【お問い合わせ】 086-293-3211
- 【HPアドレス】 <http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kodai/kodaik.htm>



### 周辺略図



昭和50年代から  
30年以上にわたる  
調査の膨大な出土品は、  
岡山県古代吉備文化財  
センターに保管され、  
展示されているよ。



# かど た かい つか 門田貝塚

国指定史跡

瀬戸内市邑久町尾張



復元された竪穴住居

かいせつ  
へー、そうなんだ



## 貝塚

昔の人々が貝を採って食べた後に捨てた貝殻が溜まった場所だよ。貝殻といっしょに、普通は残りにくい動物や魚の骨などがよく残っていて見つかることが多いんだ。

弥生時代前期から始まった集落の跡ですが、特に貝塚が見つかったことで広く知られるようになりました。この貝塚は、集落内を流れる幅5mの小川に、ハイガイを中心とした貝殻が多量に廃棄されたものです。また、貝殻以外に弥生土器、石器や動物の骨で作った道具なども見つかりました。

これまでの調査をもとに竪穴住居や溝、貝塚の一部を復元し、門田貝塚史跡公園として当時の様子を整備しています。



貝塚の様子(白く見えるのが捨てられた貝殻など)

## 周辺略図





# かい がら やま い せき 貝殻山遺跡

岡山市南区宮浦、玉野市上山坂（貝殻山山頂周辺）



貝殻山から見た瀬戸内海

瀬戸内海に臨む貝殻山山頂から一段下った尾根上の高い場所に、弥生時代中期の集落がつくられています。北は児島湾から岡山平野を見下ろし、南は瀬戸内海対岸の四国まで一望することができます。現在は山頂一帯が公園として利用されています。

発掘調査によって、竪穴住居と、小さな貝塚が見つかっています。弥生土器のほかに、塩を作った土器、分銅形土製品、糸を紡いだ道具（紡錘車）、石や鉄の道具などが出土しました。

## 周辺略図



顔が描かれた分銅形土製品（岡山市北区加茂政所遺跡出土）  
（岡山県古代吉備文化財センター写真提供）

かいせつ  
へー、  
そうなんだ

## ■分銅形土製品

円形または長方形をした薄い土板です。中央部がくびれて、昔のはかりのおもりのような形をしています。弥生時代のおまつりの道具で、全国で一番たくさん、岡山県から出土しています。



# たて つぎ い せき 楯築遺跡

国指定史跡

倉敷市矢部・日畑



頂上の立石

足守川の平野を見下ろす丘の上に築かれた、弥生時代後期のお墓です。円形の南北両側に突出した部分がある形で、全長約80mにおよぶ、日本最大級の弥生時代のお墓です。また、木槨・木棺を使った特別な埋葬の様子も明らかになっています。

頂上では、立ち並んだ巨大な立石を間近に見ることができます。また、現地に伝えられてきた、帯が渦巻いてめぐるような文様が刻まれた石「旋帯文石」は、国の重要文化財に指定されています。

楯築遺跡の北西側の丘陵にも、楯築遺跡の後に造られた弥生時代のお墓があり、現在、その上には鯉喰神社が建てられています。





人形土製品  
(岡山大学考古学研究室写真提供)



旋帯文石(複製) (岡山県立博物館写真提供)

もっかく  
木槨?



棺をおさめる木製の外箱の  
役割をしたものだよ。

## 出土品はココ

### 岡山大学考古資料展示室

【所在地】 岡山市北区津島中3-1-1  
(岡山大学文化科学系総合研究棟1階)

【入館料】 無料

【見学】 事前に予約が必要

【お問い合わせ】 086-252-1111 (代表)  
岡山大学考古学研究室教員まで

【HPアドレス】 <http://www.okayama-u.ac.jp/user/arch/about/index.html>



(岡山大学考古学研究室写真提供)

### 周辺略図



出土した<sup>けん</sup>剣、玉類、  
人形土製品、土器などは  
岡山大学考古学研究室で  
保管され、予約すれば、  
展示室で見るこ<sup>と</sup>が  
できるんだ。



# くろ みや おお つか い せき 黒宮大塚遺跡

倉敷市指定史跡

倉敷市真備町尾崎



墳丘(小高くつくられたお墓)

長辺約30m、高さ3mの大規模な弥生時代後期のお墓です。北側にも高くなったところがあり、別のお墓と思われるが、あわさった1つのお墓とする考え方もあります。

頂部には、現在八幡宮が建てられています<sup>はちまんぐう</sup>が、その横で棺を納めた竪穴式石室<sup>おさ たてあなしきせきしつ</sup>が見つかっています。石室の中からは<sup>まがたま くだたま</sup>勾玉、管玉が出土しました。現在、石室の上には<sup>おおい や</sup>覆屋が建てられて、中を見学することができます。なお、八幡宮の下にも別の埋葬<sup>まいそう</sup>の施設があるのではと推測<sup>すいそく</sup>されています。

## 周辺略図





竪穴式石室と覆屋

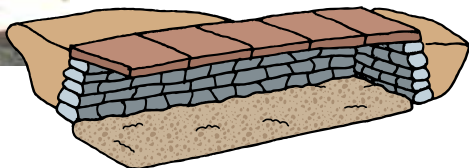
かいせつ  
へー、そうなんだ



たてあな しきせきしつ

### 竪穴式石室

お墓の上から穴を掘るなどして、そこに棺を納めるために石を積み上げて作った部屋のことなんだ。



## 出土品はココ



出土した  
とくしゅきだい  
特殊器台などの土器は、  
くらしきこうこかん  
倉敷考古館で展示  
されています。



## 周辺略図



## 倉敷考古館

【所在地】  
倉敷市中央1-3-13

【開館時間】  
3～11月は9:00～17:00、  
12～2月は9:00～16:30

【入館料】  
大人400円、大・高生250円、  
小学生200円

【お問い合わせ】  
086-422-1542

【HPアドレス】  
<http://ww51.tiki.ne.jp/~kura-kouko/>

# みや やま ふん ぼ ぐん 宮山墳墓群

県指定史跡

総社市三輪

出土した特殊器台のうち、全体がよくわかるものは、国の重要文化財です。岡山県立博物館で展示されています。



墳丘(小高くつくられたお墓)



重要文化財の特殊器台  
(岡山県立博物館写真提供)

総社市運動公園南側、百射山神社の裏山には、弥生時代終わり頃に造られた前方後円形のお墓があり、その周囲から西側にかけて木などで作った棺の跡がたくさん見つかっています。

前方後円形のお墓は長さ38mで、竪穴式石室から銅製の鏡・ガラス小玉・剣や鍔などが見つかっています。

この遺跡の東側の山頂には、天望台古墳、三笠山古墳と、後に築かれた前方後円墳があり、それらもあわせて散策できます。

かいせつ  
へー、そうなんだ



## 特殊器台

弥生時代後期に吉備で作られた、特殊な文様で飾られた大きな筒形の土器。主にお墓のおまつりに、壺を上のにのせて使われたようです。後に古墳に立てられた円筒形の埴輪の原型と考えられています。

## 周辺略図



# ご まん ばら い せき 五万原遺跡

井原市指定史跡

井原市美星町三山



復元された竪穴住居と建物

吉備高原南縁の丘の上では、弥生時代後期の竪穴住居が3軒見つかっています。うち、1軒では、火災にあって、使われなくなった様子がよくわかりました。住居に使われた建築材木はケヤキやコナラで、屋根にはカヤを葺いていたようです。

現在、中世夢が原の公園の一角に竪穴住居と建物が復元されています。

## 周辺略図



## 中世夢が原

【所在地】  
井原市美星町三山5007

【開館時間】  
9:30~16:00

【入館料】  
大人500円、小学生300円

【休園日】  
木曜日、祝日の翌日、年末年始

【お問い合わせ】  
0866-87-3914

【HPアドレス】  
<http://www.ibara.ne.jp/~ts-yume/>

# 沼遺跡

津山市指定史跡

津山市沼



復元された竪穴住居

津山盆地を南に望む低い丘陵の上にある弥生時代中期後半の集落跡です。集落のほぼ全体が調査され、竪穴住居5棟、作業小屋1棟、高床倉庫2棟の跡が見つかりました。出土品には、弥生土器、石器や鉄器などの道具のほか、ガラス小玉があります。小規模ながら弥生時代の集落の全体像が明らかになったことから、有名になりました。

また、1955（昭和30）年には「津山弥生住居址群」つやまやよいじゆうきょしぐんとして全国でもいち早く公園化し、竪穴住居や高床倉庫が復元整備され、当時の集落の様子を見ることができます。







復元された高床倉庫

出土品は隣の  
津山弥生の里文化財センターで  
見ることができます。



### 周辺略図



### 出土品はココ

#### 津山弥生の里文化財センター

- 【所在地】 津山市沼600-1
- 【開館時間】 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 【入館料】 無料
- 【休館日】 月曜日(祝日の場合その翌日)、年末年始
- 【お問い合わせ】 0868-24-8413
- 【HPアドレス】 <http://www.city.tsuyama.lg.jp/index.cfm/22,39211,116,371.html>



ココにも行けば  
弥生のモノが  
いっぱい!!



## 岡山県立博物館

- 【所在地】〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5  
 【開館時間】4~9月は9:00~18:00、10~3月は9:30~17:00  
 【入館料】大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料  
 【休館日】月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始、展示替え中  
 【駐車場】有  
 【お問い合わせ】086-272-1149  
 【HPアドレス】<http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kenhaku/hakubu.htm>



## 岡山市埋蔵文化財センター

- 【所在地】〒703-8284 岡山市中区網浜834-1  
 【開館時間】9:00~16:30  
 【入館料】無料  
 【休館日】日曜日、祝日、年末年始  
 【駐車場】有  
 【お問い合わせ】086-270-5066  
 【HPアドレス】<http://www.city.okayama.jp/kyoiku/bunkazai/maibun.html>



## 倉敷埋蔵文化財センター

- 【所在地】〒712-8046 倉敷市福田町古新田940  
 【開館時間】9:00~17:15  
 【入館料】無料  
 【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日)年末年始  
 【駐車場】有  
 【お問い合わせ】086-454-0600  
 【HPアドレス】<http://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpk/lpkmaibun/index.html>



## 井原市文化財センター 古代まほろば館

- 【所在地】〒715-0019 井原市井原町333-1  
 【開館時間】9:00~16:30  
 【入館料】無料  
 【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日)年末年始  
 【駐車場】有  
 【お問い合わせ】0866-63-3144  
 【HPアドレス】<http://www.city.ibara.okayama.jp/mahoroba/hp/index2.html>



## 津山郷土博物館

【所在地】〒708-0022 津山市山下92

【開館時間】9:00～17:00

【入館料】一般200円 高校・大学生150円 中学生以下無料

【休館日】月曜日、祝日の翌日、年末年始

【駐車場】有

【お問い合わせ】0868-22-4567

【HPアドレス】<http://www.tsu-haku.jp/index.html>



## 赤磐市山陽郷土資料館

【所在地】〒709-0816 赤磐市下市337

【開館時間】9:00～17:00

【入館料】無料

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

【駐車場】有

【お問い合わせ】086-955-0710

【HPアドレス】<http://akaiwa-rekishi.sakura.ne.jp/sanyo/sanyo.html>



## 総社市埋蔵文化財学習の館

【所在地】〒719-1113 総社市南溝手265-3

【開館時間】9:00～16:00

【入館料】無料

【休館日】土曜、日曜、祝日、年末年始

【駐車場】有

【お問い合わせ】0867-66-4667

【HPアドレス】[http://www.city.soja.okayama.jp/bunka/bunka\\_sport/hakubutu/maizou\\_yakata.html](http://www.city.soja.okayama.jp/bunka/bunka_sport/hakubutu/maizou_yakata.html)



## 蒜山郷土博物館

【所在地】〒717-0505 真庭市蒜山上長田1694

【開館時間】9:00～17:00

【入館料】学生・一般300円 中・高生200円 小学生100円

【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始

【駐車場】有

【お問い合わせ】0867-66-4667

【HPアドレス】[http://www.city.maniwa.lg.jp/webapps/www/section/detail\\_2.jsp?id=2666](http://www.city.maniwa.lg.jp/webapps/www/section/detail_2.jsp?id=2666)



## 鏡野町郷土博物館

【所在地】〒708-0324 苫田郡鏡野町竹田663-7(バスタロッチ館内)

【開館時間】9:00～17:00

【入館料】無料

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

【駐車場】有

【お問い合わせ】0868-54-7722

【HPアドレス】[http://www.town.kagamino.lg.jp/modules/cms/pub\\_content\\_detail.php?id=402&stat=0](http://www.town.kagamino.lg.jp/modules/cms/pub_content_detail.php?id=402&stat=0)



# 所在マップ



- 発行日 平成27年1月31日
- 発行 岡山県教育委員会
- 編集 岡山県教育庁文化財課  
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 電話086-226-7601 (直通)
- 協力 岡山大学考古学研究室、岡山県古代吉備文化財センター、  
岡山県立岡山城東高等学校、岡山県立博物館、岡山市立岡山中央小学校、  
岡山市立芳泉中学校

表紙写真 上：津島やよい広場 (岡山市)  
下左：高塚遺跡銅鐸 (岡山市、岡山県古代吉備文化財センター写真提供)  
下中：百間川兼基遺跡人形土製品 (岡山市、岡山県古代吉備文化財センター写真提供)  
下右：宮山遺跡特殊器台 (総社市、岡山県立博物館写真提供)